



# 小田小だより

〒236-0052 横浜市金沢区富岡西1丁目69番1号 Tel.045(775)3011

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/koda/>

横浜市立小田小学校

## 新年度「やる気にみちた素敵な表情」でスタート

校長 中川 浩二

春らしい心地よい暖かな陽気の中、令和5年度小田小学校は、新1年生107名を迎えて全児童599名、職員48名としてスタートしました。新1年生のみなさん、入学おめでとうございます。新2年生から新6年生のみなさん、進級おめでとうございます。

子どもたちは新年度初日、少し緊張しながらも、「これからがんばるぞ!」というやる気に満ちた素敵な表情でスタートしました。これからの1年間、お子さまが努力を重ねてたくましく成長できるように、全職員で力を合わせて日々の教育活動に取り組んでまいります。

また、新年度のはじめは環境が変わり慣れるまで時間がかかる大切な時期となります。保護者のみなさまも普段以上にお子さんの様子を見守りながら励ましてくだされば幸いです。また、不安な点がありましたら遠慮なく学校にご相談ください。

さて、本校を先月巣立ったある卒業生より、うれしいお手紙をもらいました。その手紙の中には、「外壁が、きれいになったことで僕の心もより前向きになり、授業がはかどったり難問に挑戦したりできるようになりました。ありがとうございました。」と記されていました。きれいになった白い校舎を目で見て、それを心で感じとり、やる気を引き出せることが、すばらしいと感じました。

※外壁・・・昨年11月、校舎の外壁全面が新しく塗装された工事を実施。

このお手紙を読んで、ふと「星の王子さま」の本を思い出しました。読んだことがある方も多いと思います。子どもの頃の感性を想起させ、心がなごむ物語です。

少年の王子さまが小さな星から地球にやってきました。王子さまは、友だちになったキツネと別れる時、贈り物として秘密をひとつ教えてもらいます。キツネは「さようなら」と言った後、

「じゃあ秘密を教えるよ。とてもかんたんなことだ。ものごとはね、心で見なくてはよく見えない。いちばんたいせつなことは、目に見えない。」

「自分にとって、目に見えない。いちばんたいせつなことは、なんだろうか?」と、目を閉じて考えてみてください。友情、思いやり、自他を大切にすること……と今までの経験に裏打ちされた、さまざまな「たいせつなこと」が思い浮かんでくるのではないのでしょうか。

この「たいせつなこと」は、教育の根幹につながります。授業、運動会などの行事、異学年によるたてわりなどの特別活動、校外学習、友だちや教師との交流など学校生活のあらゆる機会を通して、一人一人の子どもたちが発達段階に応じて、「目にはみえない。たいせつなこと」を心に育ていけるよう努めてまいります。

今年度もKCS（小田小地域コラボレーションシステム）、学援隊、英語サポーター、図書ボランティアなど地域の方のご協力をいただきながら教育活動を進めてまいります。

保護者のみなさま、地域のみなさま、引き続き本校への温かなご支援を賜りますよう、お願いいたします。